

神高SSH通信

SSH通信とは？

本校は平成16年度から文部科学省よりSSHの指定を受け、さまざまな事業を展開しています。その取り組みを紹介し、皆さんの活動を活性化するのがこのSSH通信の目的です。SSH事業に関するいろいろな記事を掲載しますので、是非お読みください。また、保護者の方にも読んでもらうようにしてください。さらに、本校HPにも随時この記事に掲載していきますので、そちらもどうぞ活用してください。

◎神戸高校 HP : <http://www.hyogo-c.ed.jp/~kobe/hs/>

そもそもSSHとは？

SSH (Super Science High school : スーパーサイエンスハイスクール : 通称 エスエスエイチ) とは、文部科学省が先進的な理数教育等を行う高校等を指定し、支援する事業で、その目的は、「高等学校及び中高一貫教育校における理科・数学に重点を置いたカリキュラムの開発、大学や研究機関等との効果的な連携方策についての研究を推進し、将来有為な科学技術系人材の育成に資する」とされています。そして、指定された学校は国から補助金を受けてその活動を展開します。

SSH 指定校は全国で「178校」(平成24年度)で、今年度は、兵庫県では本校を含めて「8校」(神戸高、尼崎小田高、三田祥雲館高、明石北高、六甲アイランド高、加古川東高、豊岡高、武庫川女子大附属高)が指定を受けています。

本校は、平成16年度に3年間の指定を受け、平成19年度は経過措置の1年の指定を、そして平成20年度に再指定を受け、平成24年度までの5年間でSSH事業を推進します。今年度はその最終年度となっています。

ちなみに、文部科学省の指定を受けていますが、実際には文部科学省の政策を推進する科学技術振興機構(JST)という独立行政法人からさまざまな支援を受けています。



本校は、8つの力の育成を目指しています

平成20年度にSSHの再指定を受けて、本校ではこの5年間でSSH事業に関わる生徒の皆さんに是非将来国際的に活躍してもらいたいと期待しています。そして、そのために必要な力を「8つの力」または「グローバル・スタンダード」と名付け、この育成のためにさまざまな事業を展開しています。

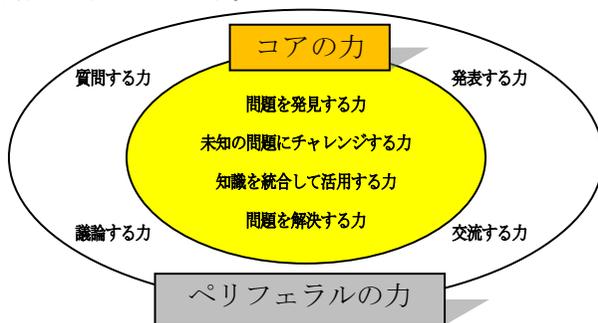
8つの力

コアの力 (4つ)

- ・問題を発見する力 ・未知の問題にチャレンジする力
- ・知識を統合して活用する力 ・問題を解決する力

ペリフェラル*の力 (4つ)

- ・質問する力 ・議論する力
- ・発表する力 ・交流する力



SSH事業の情報

こういったSSH事業の情報はこのSSH通信はもちろん、主に以下の場所で掲示・紹介されていますので是非これから注意して見てください。SSH事業関係の質問は総合理学部まで。

- 科学館 1F (平成23年度の課題研究ポスターがあります)、2F (大学パンフレットなどがあります)
- 生徒昇降口 掲示板 (SSH通信を貼りだします)
- 職員室前 掲示板 (SSH通信や、その他イベントなどのポスター等を掲載します)
また、何かあれば総合理学部の先生まで来てください。

平成23年度のSSH事業の紹介（一部）

自然科学研究会や総合理学科を中心に SSH 事業を展開しました。写真はその一部です。下記年間予定などの細かい案内等は、今後 SSH 通信や担任の先生から発信していただきます。

◎京大舞鶴サイエンスツアー
(京都大学：5月)

◎関東サイエンスツアー
(筑波研究学園都市・東京大学など：8月)

◎第4回サイエンスフェア in 兵庫
(神戸国際展示場：2月)



平成24年度SSH事業 年間予定

日程(予定)	内容	場所
5月26日(土)	サイエンスツアー	京都大学フィールド科学教育研究センター舞鶴水産実験所
6月3日(日)~9日(土)	ラップルズ インターナショナル・サイエンスキャンプ研修旅行	シンガポール
6月下旬	サイエンス入門 施設見学	発生・再生科学総合研究センター(ポーアイ)
8月上旬	サイエンスツアー	大阪大学(施設を借りる予定)
8月3日(金)~5日(日)	高知大学臨海実習	高知大学臨海実験所
8月7日(火)~9日(木)	SSH生徒研究発表会	パシフィコ横浜
8月19日(日)~25日(土)	ラップルズ・インスティテュション生徒来校	本校
8月22日(水)~24日(金)	サイエンスツアー	関東方面
9月6日(木)or7日(金)	サイエンス入門・理数理科見学会	神戸国際展示場
11月1日(木)	課題研究中間発表会	本校
10月下旬(土)	数学・理科甲子園 県予選	甲南大学体育館
1月20日(日)	第5回サイエンスフェア in兵庫	神戸国際展示場
2月	SSH課題研究発表会	本校
2月中旬	サイエンス入門施設見学	神戸製鋼・神戸製鉄所

国際科学技術コンテストとは？

国際科学技術コンテストは科学技術振興機構 (JST) が支援している、全国の高校生以下対象のコンテストです。教科・科目に対応した5つの「科学オリンピック」と、自由な発想で個人やチームでも参加できる3つの「課題系コンテスト」があり、それぞれの国内大会の優秀者には、世界と競う国際大会への道が開かれています。

- 科学オリンピック
 - ・日本数学オリンピック
 - ・全国高校化学グランプリ
 - ・日本情報オリンピック
 - ・日本生物学オリンピック「生物チャレンジ」
 - ・全国物理コンテスト「物理チャレンジ」
- 課題系コンテスト
 - ・日本学生科学賞
 - ・ジャパン・サイエンス&エンジニアリング・チャレンジ (JSEC)
 - ・ロボカップジュニア日本大会

科学オリンピックへチャレンジしてみよう！

今回は、申し込みがすでに始まっている「物理チャレンジ」を紹介します。

★物理チャレンジ2012

★第8回全国物理コンテスト物理チャレンジ2012 (<http://www.jpho.jp/>)

①参加申込期間 4月2日(月)~4月30日(月) *参加費無料

②実験課題レポート提出〆切 6月11日(月)当日消印有効

*今年度の課題テーマは「音速を測ってみよう」です！

③理論問題コンテスト・全国一斉 6月24日(日)13:30~(90分間) 参考書等資料1部を持ち込み可

*本校にて実施！

*興味のある人は物理担当の先生を訪ねてみましょう！